
2日目 プログラム 5月10日(日)

第1会場(福岡国際会議場 5階 国際会議室 501)

09:10~10:00

特別講演: DCD児者への支援(仮)

座長: 辻井 正次(中京大学 現代社会学部)

講師: 内山 登紀夫(福島学院大学 福祉学部)

10:10~11:10

一般演題II

座長: 増田 貴人(弘前大学 教育学部)

OII-1. 発達性協調運動障害リスクを有する自閉スペクトラム症幼児における個別作業療法利用が参加に与える影響: 前向き観察研究

○中村 拓人¹⁾, 長島 佑喜²⁾, 池田 公平¹⁾, 池田 登顕³⁾, 長山洋史¹⁾

1) 神奈川県立保健福祉大学

2) 神奈川県立保健福祉大学(学部生)

3) 山形大学

OII-2. 遊びを取り入れた運動介入と保護者支援が発達性協調運動症児の行動問題と育児ストレスに与える影響

○畑中良太¹⁾

1) 大阪河崎リハビリテーション大学

OII-3. 児童発達支援センター相談利用児における初診時の認知機能分布と年齢層の特徴

○鳥生 貴子¹⁾, 楠本 泰士²⁾

1) 児童発達支援センターつくしんぼ

2) 福島県立医科大学

OII-4. 不器用さを示す境界性知能のASD児におけるマット運動の獲得に向けたCO-OPを用いた介入

○小玉 武志^{1) 2)}, 佐藤 匠^{1) 2)}

1) 北海道済生会みどりの里

2) 発達支援事業所きっずてらす

**0 II -5. 成人 DCD における言語理解と処理速度の著しい乖離とその適応戦略
: WAIS-III と BOT-2 を用いた一事例検討**

○山田 隆一¹⁾, 岩永 竜一郎²⁾, 今村 明²⁾

1) DCD 当事者

2) 長崎大学生命医科学域保健学系作業療法学分野

12:10~12:30

総会

- ・若手優秀演題表彰
- ・次回学術集会の紹介

12:40~14:10

シンポジウム II

DCD 支援を行う : DCD 支援の知識と技術

座長 : 中井 昭夫 (武庫川女子大学 教育総合研究所 / 大学院 臨床教育学研究科)

DCD の病態メカニズム理解に基づく支援の在り方

信迫 悟志 (畿央大学大学院健康科学研究科

/ 畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター)

5 歳児健診における DCD 診断と支援

齊藤 まなぶ (弘前大学大学院保健学研究科心理支援科学領域)

体育・スポーツにおける DCD 支援~その課題と展望~

村上 祐介 (順天堂大学スポーツ健康科学部)

14:20～15:50

シンポジウムⅢ

DCD 支援をひろげる：：地域へひろげる DCD 支援

座長：土田 玲子（NPO 法人 なごみの杜）

公的支援と制度外サービスでつながる発達支援の実践

吉田 裕作（児童発達支援・保育所等訪問支援 TEKUNOBI

／保育・療育コンサルタント SAPONOBI)

佐賀県における DCD 支援の多層的展開と課題

～医療・地域・職能団体活動を通じた「参加」へのアプローチ～

斗山 優太（佐賀整肢学園こども発達医療センター）

学校現場における DCD の現状と DCD への配慮を拡げていくために必要なこと

増本 利信（九州ルーテル学院大学 大学院人文学研究科）

地域にひろがる DCD 支援～オンラインがつなぐ新しい支援のかたち～

堂面 勝哉（PAPAMO 株式会社 へやすぽアシスト）

第2会場（福岡国際センター 1階 研修室1）

10:20～11:10

一般演題Ⅲ

座長：大橋 圭（名古屋市立大学大学院医学研究科 こころの発達医学寄附講座）

〇Ⅲ-1. 児童における運動イメージ鮮明度評価のための Visual Analog Scale の妥当性の検証

○中島 輝^{1) 2)}，村田 未悠²⁾，石田 優真²⁾，友永 倫人²⁾，岩永 竜一郎²⁾

1) 日本学術振興会 特別研究員

2) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

〇Ⅲ-2. 発達性協調運動症における注意欠如多動症・自閉スペクトラム症併存の影響：スコーピングレビュー

○岩永 裕人¹⁾，入江 啓輔¹⁾，藤原 謙吾¹⁾，上條 香津子¹⁾²⁾，

草野 佑介²⁾，天本 瑞帆³⁾⁴⁾，岩永 竜一郎³⁾，義村 さや香¹⁾，梁 楠¹⁾

1) 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 先端作業療法学講座
臨床認知神経科学分野

2) 株式会社 クラ・ゼミ 医療機器ヘルスケア事業部

3) 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 作業療法学分野

4) 社会福祉法人南高愛隣会

〇Ⅲ-3. 書字速度の低下を主訴とした発達性協調運動症児にする理学療法介入

○平林 真教¹⁾，日高 健二¹⁾，脇坂 成重²⁾³⁾，黒川 駿哉⁴⁾⁵⁾

1) 医療法人西福岡桜十字 桜十字大手門病院

2) 医療法人福岡桜十字 桜十字福岡病院

3) 桜十字先端リハビリテーションセンター

4) 子どもと親こころの百年灯クリニック

5) 慶應義塾大学医学部 医科学研究連携推進センター

〇Ⅲ-4. 当院 DCD 専門外来の立ち上げと取り組み

○椎葉 智恵¹⁾，日高 健二¹⁾，脇坂 成重^{2) 3)}，黒川 駿哉^{4) 5)}

1) 医療法人西福岡桜十字 桜十字大 手門病院

2) 医療法人福岡桜十字 桜十字福岡病院

3) 桜十字先端リハビリテーションセンター

4) 子どもと親 こころの百年灯クリニック

5) 慶應義塾大学医学部 医科学研究連携推進センター

第3会場（福岡国際センター 1階 研修室2）

10:20～11:10

ポスター発表Ⅱ

P-2. 発達性協調運動症児の活動に対する自己効力感を評価するシステムの開発研究：活動項目の選定

○入江 啓輔¹⁾, 岩永 裕人¹⁾, 藤原 謙吾¹⁾, 上條 香津子¹⁾²⁾,
東恩納 拓也³⁾, 柏木 充¹⁾⁴⁾, 岩永 竜一郎⁵⁾・梁 楠¹⁾

1) 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 先端作業療法学講座
臨床認知神経科学分野

2) 株式会社クラ・ゼミ

3) 東京家政大学 健康科学部 リハビリテーション学科

4) 市立ひらかた病院 小児科

5) 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科

P-4. ビジョントレーニングにより微細運動が改善した DCD 事例

○小枝 周平¹⁾, 三上 美咲¹⁾, 立花 怜²⁾, 秋山 郁菜絵¹⁾³⁾,
坂井 未和¹⁾⁴⁾, 齊藤 まなぶ¹⁾

1) 弘前大学大学院保健学研究科

2) 弘前大学医学部附属病院

3) 秋田県立医療療育センター

4) 横浜市戸塚地域療育センター

P-6. 関節弛緩性に関する評価尺度の信頼性・妥当性の検討：定型発達幼児・児童における日本語版 Lower Limb Assessment Score の使用

○高橋 恵里¹⁾, 楠本泰士¹⁾

1) 福島県立医科大学保健科学部理学療法学科

P-8. 児童発達支援センターにおける作業療法士の役割と他職種との協業

○広瀬 正吾¹⁾, 井上 和博²⁾

1) こぱんはうすさくら 花野路教室

2) 鹿児島大学医学部保健学科作業療法学専攻

P-10. 発達性協調運動障害児における文具とその他の道具の操作能力の関連

○藪中 雅之¹⁾²⁾, 佐方 信夫¹⁾

1) 医療法人 社団淡路平成会 東浦平成病院 リハビリテーション部

2) 平成医療福祉グループ総合研究所